

9月2日は 牛乳の日です!



那須塩原市の牛乳PRキャラクター「みるひい」です。

全国第1位 別海町

全国第2位
中標津町

全国第3位
標茶町

ほっかいどう
北海道

全国では第4位

とちぎけん
栃木県

那須塩原市は
※生乳産出額が**本州第一位**

牛乳の日は、那須塩原市畜産振興会が提案しています。

那須塩原市は、全国でも有数の生乳の産地であり、牛乳や乳製品に親しみを感じてもらうために、9月2日を「牛乳の日」として制定しました。

9月2日は、9を「ぎゅう」、2を「にゅう」と読んで「ぎゅうにゅう(牛乳)の日」となります。

那須塩原市の酪農

- ・生乳産出額
105億6千万円 (平成17年)
全国第4位・本州以南では第1位
- ・乳用牛の頭数 21,800頭
(平成18年2月1日現在)



那須塩原市

牛乳だいすき！



牛乳を飲もう

牛乳には、カルシウムをはじめとして、人に必要な栄養がバランスよく含まれています。

夏は冷たいものやさっぱりしたものを食べる事が多く、栄養がかたよりがちになるので、栄養バランスに優れた牛乳を飲んで、夏バテしない楽しい夏を過ごしましょう。

牛乳には、タンパク質やビタミンA、ビタミンB2を含み、美容にも良いと言われています。タンパク質は皮膚の再生を、ビタミンA、B2は皮膚を保護し、細胞の新陳代謝を促すと言われていますので、夏の紫外線で痛んだ肌は、体の内側からもリフレッシュしましょう。

温泉と牛乳

本市は、1200年の歴史を持つ塩原温泉や下野の薬湯といわれている板室温泉があり、手軽に温泉を楽しめます。

温泉に入るとは、疲労回復や気分転換など心身ともにリフレッシュできて大変良いことですが、入浴することで体の水分が失われてしまうので、風呂上りには水分を補給しましょう。

水分補給には、汗をかくことで失ったミネラルも補給できる牛乳がおすすめです。



「みるひい」紹介

那須塩原市の牛乳PRキャラクターとして誕生しました。ホルスタイン種(乳用牛)の女の子です。名前は、ドイツ語で牛乳を表す「milch」(ミルヒ)から呼び名をとり、皆さまから親しんでもらえるよう、ひらがなで「みるひい」としました。

「みるひい」から一言

『那須塩原市には、私のお友達がたくさんいるの。牛乳はおいしくて体にも良いのでたくさん飲んでネ』



「牛乳の日」制定までの経緯

黒磯観光協会では、本市が全国有数の酪農地帯であり生乳の産出額が本州一であることから、牛乳を新たな観光資源と位置づけ「牛乳PR事業実行委員会」を組織し、牛乳のPRについて協議を進めてきました。

この委員会のなかで、9月2日を「牛乳の日」として制定する発案があり、市に対して「牛乳の日」制定に関する要望がありました。この要望を受けて、那須塩原市畜産振興会が9月2日を牛乳の日として制定したものです。